【表紙】

- 【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書
- 【提出先】 関東財務局長
- 【提出日】 2022年9月30日
- 【発行者名】 パーインベスト(ルクセンブルグ)S I C A V
(PERINVEST (LUX) SICAV)
- 【代表者の役職氏名】 取締役 イスマエル・サッシー
(Director, Ismael Sassi)
- 【本店の所在の場所】 ルクセンブルグ大公国、ルクセンブルグL - 2453、
ユージン・リュペール通り12番
(12, rue Eugène Ruppert, L-2453 Luxembourg,
Grand Duchy of Luxembourg)
- 【代理人の氏名又は名称】 弁護士 橋本雅行
- 【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
- 【事務連絡者氏名】 弁護士 橋本雅行
- 【連絡場所】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
- 【電話番号】 03(6775)1000
- 【届出の対象とした募集(売出)外国投資証券に係る外国投資法人の名称】
パーインベスト(ルクセンブルグ)S I C A V -
C P Sハーバー米国株式ファンド
(PERINVEST (LUX) SICAV - CPS HARBOUR US EQUITY)
- 【届出の対象とした募集(売出)外国投資証券の形態及び金額】
記名式無額面投資証券
クラスA投資証券(無分配、米ドル建て)
上限見込額は以下のとおりである。
2億1,020万アメリカ合衆国ドル(約270億8,637万円)を上限とする。
- 【縦覧に供する場所】 該当事項なし

(注1) 上限見込額は、便宜上、パーインベスト(ルクセンブルグ)S I C A V - C P Sハーバー米国株式ファンドのクラスA投資証券(無分配、米ドル建て)の2022年4月末日現在の1口当たり純資産価格(1口当たり105.1アメリカ合衆国ドル(13,543円))に200万口を乗じて算出した金額である。

(注2) アメリカ合衆国ドル(以下「米ドル」という。)の円貨換算は、便宜上、株式会社三菱UFJ銀行の2022年4月28日現在における対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=128.86円)による。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、2022年6月30日に提出した有価証券届出書(以下「原届出書」といいます。)の関係情報を新たな情報により訂正および追加するため、また、原届出書の記載事項のうち修正すべき事項がありますのでこれを訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨数字の円貨換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なっております。

2【訂正の内容】

(1) 半期報告書に係る訂正

半期報告書を提出したことによる原届出書の訂正内容は、下記のとおりです。

原届出書の下記事項については、半期報告書の記載内容と同一内容に更新または追加されます。

原届出書		半期報告書		訂正の方法
第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 1 外国投資法人の概況	(1) 主要な経営指標等の推移	1 外国投資法人の概況	(1) 主要な経営指標等の推移	追加または更新
	(5) 外国投資法人の出資総額		(2) 外国投資法人の出資総額	追加
	(6) 主要な投資主の状況		(3) 主要な投資主の状況	更新
3 投資リスク		2 外国投資法人の運用状況	(3) 投資リスク	追加または更新
5 運用状況	(1) 投資状況		(1) 投資状況	更新
	(3) 運用実績		(2) 運用実績	追加または更新
第2 財務ハイライト情報		4 外国投資法人の経理状況	(1) 資産及び負債の状況 「純資産計算書」 「損益および純資産変動計算書」 財務書類に対する注記 「注記1. 会計原則」	追加
第三部 外国投資法人の詳細情報 第1 外国投資法人の追加情報 2 役員の状況		1 外国投資法人の概況	(4) 役員の状況	更新
5 その他			(5) その他	追加または更新
第4 関係法人の状況 1 資産運用会社の概況	(1) 名称、資本金の額及び事業の内容	3 資産運用会社の概況	(1) 名称及び資本金の額	追加または更新
	(3) 大株主の状況		(2) 大株主の状況	更新
	(4) 役員の状況		(3) 役員の状況	更新
	(5) 事業の内容及び営業の概況		(4) 事業の内容及び営業の概況	更新
第5 外国投資法人の経理状況 1 財務諸表		4 外国投資法人の経理状況		追加
第6 販売及び買戻しの実績		5 販売及び買戻しの実績		追加

半期報告書の記載内容は以下のとおりです。

[次へ](#)

1 外国投資法人の概況

パーインベスト（ルクセンブルグ）S I C A V（以下「本ファンド」という。）のサブ・ファンドであるC P S ハーバー米国株式ファンド（以下「本サブ・ファンド」という。）の概況は、以下のとおりである。

(1) 主要な経営指標等の推移

(単位：別段の記載がない限り米ドル（千円）)

	第14会計年度中間 (2021年6月末日) ^(注1)	第14会計年度年次 (2021年12月末日)	第15会計年度中間 (2022年6月末日)
(a) 営業収益	0.00 (0)	0.00 (0)	58.63 (8)
(b) 経常利益（損失） 金額 ^(注2)	32,945.04 (-4,435)	-235,808.66 (-31,742)	-88,600.29 (-11,926)
(c) 当期純利益（損失） 金額 ^(注3)	70,198.01 (9,449)	262,236.99 (35,300)	-782,534.48 (-105,337)
(d) 出資総額 ^(注4)	3,437,097.68 (462,668)	6,648,767.20 (894,991)	4,509,442.15 (607,016)
(e) 発行済投資証券総数	33,291.267口	59,536.000口	46,417.000口
(f) 純資産額	3,437,097.68 (462,668)	6,648,767.20 (894,991)	4,509,442.15 (607,016)
(g) 総資産額	3,557,508.00 (478,876)	6,880,724.20 (926,214)	4,534,547.38 (610,395)
(h) 1口当たり 純資産価格	103.24 (13,897円)	111.68 (15,033円)	97.15 (13,077円)
(i) 1口当たり 当期純利益（損失） 金額	2.11 (284円)	0.00 (0円)	-16.86 (-2,269円)
(j) 分配総額	-	-	-
(k) 1口当たり分配金額	-	-	-
(l) 自己資本比率	96.62%	96.63%	99.45%
(m) 自己資本利益率	2.04%	3.94%	-17.35%

(注1) 本サブ・ファンドは、2021年5月21日より運用を開始した。

(注2) 経常利益（損失）金額は、営業収益から費用を減じた額である。

(注3) 当期純利益（損失）金額は、実現純利益（損失）および未実現純評価益（損）を含む。

(注4) 本ファンドは、変動資本を有する会社型投資信託（以下「S I C A V」という。）であることから、出資総額は純資産価額を記載している。以下同じ。

(注5) 出資総額、純資産額および総資産額は、それぞれ財務書類および中間財務書類に記載された数値を記載しており、評価日付で公表された数値とは異なることがある。

(注6) 「評価日」とは、各営業日をいい、「営業日」とは、ルクセンブルグ市において銀行が終日営業を行う日をいう。以下同じ。

(注7) 米ドルの円貨換算は、別段の記載がない限り、便宜上、株式会社三菱UFJ銀行の2022年7月29日現在における対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝134.61円）による。

(2) 外国投資法人の出資総額

本サブ・ファンドの2022年7月末日現在の純資産価額および発行済投資証券総口数は、以下のとおりである。

本サブ・ファンドにつき、発行可能投資証券総口数の定めはない。

純資産価額	発行済投資証券総口数
4,546,592米ドル (612,017千円)	45,014口

(3) 主要な投資主の状況

本サブ・ファンドの主要な投資主に関する情報は、これを開示すると欧州連合（以下「EU」という。）のデータ保護法に基づくファンドの義務に違反することとなるため、開示できない。

(4) 役員状況

(2022年7月末日現在)

氏名	役職名	略歴	所有投資証券口数
マルコム・ジェニングス (Malcolm Jennings)	会長	取締役、パーインベスト（英国）リミテッド	0
イスマエル・サッシー (Ismael Sassi)	取締役	マネージング・ディレクター、ネジマ・キャピタル FZエルエルシー	0
フレデリック・アダム (Frédéric Adam)	取締役	アシスタント・ディレクター、デグルーフ・ピー ターカム・アセット・サービスズ・エス・エー	0
アントニオ・トリカリコ (Antonio Tricarico)	取締役	役員補佐、デグルーフ・ピーターカム・アセット・ サービスズ・エス・エー	0

(注) 本ファンドに従業員はいない。本ファンドの独立監査人は、アーンスト・アンド・ヤング・エス・エーである。

(5) その他

a. 定款の変更

本ファンドの定款は、ルクセンブルグの商事会社に関する1915年8月10日の法律（改正済）に規定された定足数および要件に従って、本ファンドの投資主総会の決議により変更することができる。

b. 事業譲渡または事業譲受

合併

ルクセンブルグ規制当局（ルクセンブルグ金融監督委員会（Commission de Surveillance du Sector Financier）（以下「CSSF」という。）の事前承認を条件に、譲渡性のある証券を投資対象とする投資信託（以下「UCITS」という。）同士の併合による合併が認められている。

併合による合併の結果、吸収されるUCITSは、その資産および債務を相手方のUCITSに拠出し、清算を行わずに解散される。

資産の譲渡

SICAVの投資主または契約型投資信託の運用会社の決定に基づき、UCITSは、その資産のすべてを別のUCITSに譲渡することができ、その後、空のUCITSが清算を行って解散される。

UCITSは、特別な状況において、またCSSFおよび適用法により要求される手続に従い(例えば、サブ・ファンドの合併によるかまたは分離により)、その資産の一部を相手方のUCITSに譲渡することができる。

c. 出資の状況その他の重要事項

該当事項なし。

d. 訴訟事件その他の重要事項

半期報告書提出前6か月以内において、訴訟事件その他本ファンドに重要な影響を及ぼした事実および重要な影響を及ぼすことが予想される事実はない。

[次へ](#)

2 外国投資法人の運用状況

(1) 投資状況

(資産別および地域別の投資状況)

(2022年7月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計 (米ドル)	投資比率(注1) (%)
投資証券	ルクセンブルグ	4,428,473	97.34
現金・その他の資産(負債控除後)		120,814	2.66
資産総額		4,549,287	100.00
負債総額		2,695	0.06(注2)
純資産総額		4,546,592 (約612百万円)	99.94(注3)

(注1) 投資比率とは、本サブ・ファンドの資産総額に対する当該資産の価格の比率をいう。以下同じ。

(注2) 資産総額に対する負債総額の比率である。以下同じ。

(注3) 資産総額に対する純資産総額の比率である。以下同じ。

(2) 運用実績

純資産等の推移

2022年7月末日および同日前1年以内における各月末の本サブ・ファンドの総資産額および純資産総額ならびに投資証券1口当たり純資産価格の推移は、以下のとおりである。

	総資産額		純資産総額		1口当たり純資産価格	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円	米ドル	円
2021年8月末日	5,753	774	5,680	765	107.75	14,504
9月末日	6,079	818	5,983	805	104.41	14,055
10月末日	6,392	860	6,309	849	108.32	14,581
11月末日	6,577	885	6,532	879	106.13	14,286
12月末日	6,881	926	6,649	895	111.68	15,033
2022年1月末日	6,173	831	6,096	821	104.27	14,036
2月末日	6,207	836	6,139	826	105.00	14,134
3月末日	5,915	796	5,859	789	109.52	14,742
4月末日	5,751	774	5,751	774	105.10	14,148
5月末日	5,465	736	5,452	734	103.53	13,936
6月末日	4,535	610	4,509	607	97.15	13,077
7月末日	4,549	612	4,547	612	101.00	13,596

(注) 2021年12月末日および2022年6月末日現在の総資産額および純資産総額は、それぞれ財務書類および中間財務書類に記載された数値を記載しており、評価日付で公表された数値とは異なることがある。

分配の推移

該当事項なし。

自己資本利益率(収益率)の推移

下記の期間における本サブ・ファンドの自己資本利益率は、以下のとおりである。

期間	自己資本利益率(収益率)
(2021年7月1日～ 2022年6月30日)	-7.87%

自己資本利益率(%) = 純利益(損失)金額 ÷ 純資産総額 × 100

(3) 投資リスク

2022年6月30日提出の有価証券届出書「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」の記載は、以下のとおり更新される(下線の部分は訂正箇所を示す。)。なお、第15会計年度中間期間において、当該記載について重要な変更はない。

本サブ・ファンドが将来にわたって営業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況その他本サブ・ファンドの経営に重要な影響を及ぼす事象は、半期報告書提出日現在、存在しない。

(1) リスク要因

<訂正前>

(前略)

ソブリン債務危機に関連するリスク

一定の主権国家が債務返済義務を継続して履行する能力に関して懸念が高まっている。これにより一部の欧州政府と米国政府の信用格付が引き下げられた。グローバル経済は相互に大きく依存しており、主権国家のデフォルトの結果は深刻で広範囲に及ぶ可能性があり、サブ・ファンドと投資家に大きな損失をもたらす可能性がある。

トータル・リターン・スワップに関連するリスク

したがって、トータル・リターン・スワップに関する損失リスクは、参照する投資対象、指数または投資対象のバスケットのトータル・リターンと固定または変動支払いの純差額に限定されることを意図している。トータル・リターン・スワップの相手方が不履行となった場合、通常の場合では、サブ・ファンドの損失リスクは、サブ・ファンドが契約上受け取る権利のある純利息またはトータル・リターンの支払いで構成される。

トータル・リターン・スワップの使用は、通常のポートフォリオ証券取引に関連するものとは異なる投資手法とリスクを伴う非常に専門的な活動である。投資運用会社にする市場価値、金利、為替レートの予測に誤りがある場合、サブ・ファンドの投資パフォーマンスは、この投資手法が使用されなかった場合に比べて不利になることがある。

証券貸出に関するリスク

証券貸借取引には、貸与された証券が返却されない、または適時に返却されないリスクを含む取引相手方のリスクが伴う。有価証券の借り手がサブ・ファンドによって貸し出された有価証券を返却しない場合、担保の不正確な価格設定、不利な市場の動向、担保発行者の信用格付の引下げまたは担保が取引されている市場の非流動性を原因とするかどうかにかかわらず、受け取った担保が貸し出された有価証券よりも低い価値で現金化されるリスクがあり、これはサブ・ファンドのパフォーマンスに悪影響を与える可能性がある。

本ファンドは、(それぞれの責任と義務を考慮して)証券貸付に関連して発生する可能性のある利益相反を公正に解決し、本ファンドおよび投資主の利益が不当に毀損しないよう合理的な努力を払うことを約束する。

上記の情報は網羅的ではない。これは、法的助言を意図するものではなく、構成するものでもない。疑義がある場合、投資証券の申込みまたはその他の取引の影響について、投資を予定する者は英文目論見書を注意深く読み、各自の専門アドバイザーに相談すべきである。

<訂正後>

(前略)

ソブリン債務危機に関連するリスク

一定の主権国家が債務返済義務を継続して履行する能力に関して懸念が高まっている。これにより一部の欧州政府と米国政府の信用格付が引き下げられた。グローバル経済は相互に大きく依存しており、主権国家のデフォルトの結果は深刻で広範囲に及ぶ可能性があり、サブ・ファンドと投資家に大きな損失をもたらす可能性がある。

上記の情報は網羅的ではない。これは、法的助言を意図するものではなく、構成するものでもない。疑義がある場合、投資証券の申込みまたはその他の取引の影響について、投資を予定する者は英文目論見書を注意深く読み、各自の専門アドバイザーに相談すべきである。

[次へ](#)

3 資産運用会社の概況

(1) 名称及び資本金の額

名称

デグルーフ・ピーターカム・アセット・サービシズ・エス・エー (Degroof Petercam Asset Services

S.A.) (管理会社)

資本金(株主資本)の額

2022年7月末日現在、2,000,000ユーロ(約2億7,450万円)

(注) ユーロの円貨換算は、別段の記載がない限り、便宜上、株式会社三菱UFJ銀行の2022年7月29日現在における対顧客電信売買相場の仲値(1ユーロ=137.25円)による。

(2) 大株主の状況

(2022年7月末日現在)

名称	住所	所有株式数	比率
バンク・デグルーフ・ピーターカム・ルクセンブルグ・エス・エー	ルクセンブルグL - 2453、 ユージン・リュペール通り12番	750株	100%

(3) 役員状況

(2022年7月末日現在)

氏名	役職名	略歴	所有株数
シルビー・ユーレ (Sylvie Huret)	執行役員会 の議長	取締役会会長、DPグローバル・ストラテジーL 取締役会会長、SAMDP L 取締役会会長、セレクト・グローバル 取締役会会長、セレクト・ポートフォリオ 取締役、ツリートップ・コンバーチブルS I C A V 取締役、ツリートップ・グローバルS I C A V 取締役、スター・ファンズ	0
サンドラ・レイザー (Sandra Reiser)	執行役員	取締役会会長、ヘリオス 取締役、デグルーフ・インスティテューション 取締役、イグニ 取締役、ユリシーズ	0
フランク・バン・イーレン (Frank Van Eylen)	執行役員	取締役、マクリーンS I C A V 取締役、マクリーン S I C A V 取締役、オメガ・プレザベーション・ファンド	0
フランス・コラス (France Colas)	執行役員	取締役、DPAMボイズL 取締役、DPAMエクイティーズL 取締役、DPAM L 取締役、L.T.ファンズ 取締役会会長、ゴールデン・ピーク	0

(4) 事業の内容及び営業の概況

2022年6月末日現在、管理会社は、複数のファンドを管理・運用しており、主要な投資法人は以下のとおりである。

名称(設立国)	基本的性格	設立年月日	純資産総額(通貨別)
D P グローバル・ストラテジー L (ルクセンブルグ)	UCITS	1986年9月26日	ユーロ 8,529,691,667.20
D P A M L (ルクセンブルグ)	UCITS	1987年12月23日	ユーロ 8,376,250,409.55
マークリン S I C A V (ルクセンブルグ)	UCITS	2008年7月4日	ユーロ 1,801,800,619.00
マークリン S I C A V (ルクセンブルグ)	UCITS	2009年12月21日	ユーロ 1,238,747,926.00
D P A M ボンド L (ルクセンブルグ)	UCITS	1985年1月18日	ユーロ 1,057,462,195.03
セレクト・グローバル (ルクセンブルグ)	UCITS	2014年4月17日	ユーロ 2,641,308,321.00

[次へ](#)

4 外国投資法人の経理状況

- (a) 本サブ・ファンドの日本語の中間財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された本ファンドの原文（英文）の中間財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号。その後の改正を含む。）に基づき、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号。その後の改正を含む。）第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。
- (b) 本ファンドの原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号。その後の改正を含む。）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。
- (c) 本ファンドの原文の中間財務書類は、本ファンドおよび本ファンドを構成するすべてのサブ・ファンドにつき一括して作成されている。日本語の作成にあたっては、本サブ・ファンドに関連する部分のみを翻訳している。
- (d) 本ファンドの原文の中間財務書類は米ドルで表示されている。日本語の中間財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。日本円への換算には、2022年7月29日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=134.61円）が使用されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。日本円に換算された金額は、四捨五入のため、合計欄の数値が総数と一致しない場合がある。

(1) 資産及び負債の状況

パーインベスト（ルクセンブルグ）S I C A V
純資産計算書 2022年6月30日現在
C P S ハーバー米国株式ファンド

	注記	価額 (米ドル)	千円
資産			
投資有価証券	1 (a)	4,396,269.93	591,782
銀行預金		59,720.83	8,039
預金口座に係る未収利息		35.16	5
預金に係る未収利息		0.00	0
投資有価証券に係る未収配当金		0.00	0
申込みに係る未収金		0.00	0
販売投資有価証券に係る未収金		0.00	0
直物為替契約に係る未収金		0.00	0
先渡外国為替契約に係る未実現利益	9	0.00	0
設立費用		78,521.46	10,570
先物保証金		0.00	0
先渡外国為替契約担保		0.00	0

資産合計		4,534,547.38	610,395
負債			
未払税金および未払費用	3	25,105.23	3,379
当座借越		0.00	0
未払当座貸越利息		0.00	0
買戻しに係る未払金		0.00	0
購入投資有価証券に係る未払金		0.00	0
直物為替契約に係る未払金		0.00	0
先渡外国為替契約に係る未実現損失	9	0.00	0
先物保証金		0.00	0
先渡外国為替契約担保		0.00	0
負債合計		25,105.23	3,379
期末純資産合計		4,509,442.15	607,016

発行済投資証券口数（期末）

クラスA	46,417.000口
------	-------------

1口当たり純資産価格（期末）

クラスA	97.15	13
------	-------	----

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

パーインベスト（ルクセンブルグ）S I C A V
損益および純資産変動計算書
2022年1月1日から2022年6月30日までの期間
C P S ハーバー米国株式ファンド

	注記	価額 (米ドル)	千円
収益			
配当金（税控除後）		0.00	0
差金決済取引に係る配当金収益		58.63	8
預金口座利息		0.00	0
税金還付		0.00	0
その他収益		0.00	0
収益合計		58.63	8
費用			
成功報酬	5	0.00	0
投資運用報酬	6	60,870.41	8,194
ヘッジ費用	4	0.00	0
販売報酬		4,102.95	552
預託報酬		2,731.95	368

購入税	7	28.62	4
管理事務代行報酬		7,967.38	1,072
その他手数料		4,137.63	557
取引手数料	11	0.00	0
当座貸越利息		5.48	1
外国当局への支払税金		0.00	0
設立費用の償却		8,814.50	1,187
費用合計		88,658.92	11,934
純利益/(損失)		(88,600.29)	(11,926)
以下に係る実現純利益/(損失)			
投資有価証券		95,957.10	12,917
通貨		8.47	1
先渡外国為替契約		0.00	0
先物		0.00	0
差金決済取引		0.00	0
実現純利益/(損失)合計		7,365.28	991
以下に係る未実現評価益/(損)の変動			
投資有価証券		(790,497.44)	(106,409)
通貨		597.68	80
先渡外国為替契約		0.00	0
先物		0.00	0
運用結果		(782,534.48)	(105,337)
投資証券発行		279,821.76	37,667
投資証券買戻し		(1,636,612.33)	(220,304)
配当金支払額	10	0.00	0
純資産の純変動		(2,139,325.05)	(287,975)
期首純資産合計		6,648,767.20	894,991
期末純資産合計		4,509,442.15	607,016

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

パーインベスト(ルクセンブルグ)S I C A V
地域別アロケーション 2022年6月30日現在
C P S ハーバー米国株式ファンド

純資産合計比率

ルクセンブルグ	97.49%
投資有価証券合計	97.49%

これらの資産のアロケーションは、管理事務代理人が使用したデータ(総計)に基づいて確定されたものであり、必然的に資産選択を指図した地域分析を反映するものではない。

パーインベスト(ルクセンブルグ)SICAV
 経済別アロケーション 2022年6月30日現在
 CPSハーバー米国株式ファンド

純資産合計比率

ユニット・トラスト、UCITS	97.49%
投資有価証券合計	97.49%

これらの資産のアロケーションは、管理事務代理人が使用したデータ(総計)に基づいて確定されたものであり、必然的に資産選択を指図した経済分析を反映するものではない。

パーインベスト(ルクセンブルグ)SICAV
 通貨別アロケーション 2022年6月30日現在
 CPSハーバー米国株式ファンド

純資産合計比率

米ドル	97.49%
投資有価証券合計	97.49%

これらの資産のアロケーションは、管理事務代理人が使用したデータ(総計)に基づいて確定されたものであり、必然的に資産選択を指図した通貨分析を反映するものではない。

パーインベスト(ルクセンブルグ)SICAV
 投資証券口数変動表
 CPSハーバー米国株式ファンド

期首投資証券口数	クラスA	59,536.000口
期中発行投資証券口数	クラスA	2,709.000口
期中買戻投資証券口数	クラスA	15,828.000口
期末投資証券口数	クラスA	46,417.000口

パーインベスト(ルクセンブルグ)SICAV
 資本、純資産合計および1口当たり純資産価格変動表
 CPSハーバー米国株式ファンド

評価日	純資産合計	投資証券クラス	発行済投資証券口数	純資産価格	通貨
-----	-------	---------	-----------	-------	----

2021年5月24日（注）	816,900.00	クラスA	8,169.000口	100.00	米ドル
2021年12月31日	6,648,767.20	クラスA	59,536.000口	111.68	米ドル
2022年6月30日	4,509,442.15	クラスA	46,417.000口	97.15	米ドル

（注）初回発行の支払日

（2）投資有価証券明細表等

パーインベスト（ルクセンブルグ）S I C A V
投資有価証券明細表 2022年6月30日現在
C P S ハーバー米国株式ファンド

投資	数量	通貨	取得原価 (米ドル)	市場価値 (米ドル)	純資産比率 (%)
投資ファンド					
パーインベスト（ルクセンブルグ） ハーバー米国株式ファンド					
クラスF（無分配）	42,476	米ドル	4,457,238.55	4,396,269.93	97.49%
米ドル合計			4,457,238.55	4,396,269.93	97.49%
投資ファンド合計			4,457,238.55	4,396,269.93	97.49%
投資有価証券合計			4,457,238.55	4,396,269.93	97.49%

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

パーインベスト（ルクセンブルグ）S I C A V
財務書類に対する注記 2022年6月30日現在

注記1．会計原則

この財務書類は、ルクセンブルグの法律および規制上の要件に準拠して作成されている。以下に記載する内容は、本ファンドの重要な会計方針の要約である。

（a）投資有価証券の評価

- ・規制市場またはその他の規制市場で上場または取引されている各有価証券またはその他の資産の価額は、ルクセンブルグにおいて最新の入手可能な価格に基づき、当該市場が複数ある場合は、関連する有価証券の主要市場における最新の入手可能な価格に基づく。
- ・定期的に行われ、公認および一般に公開されているその他の規制市場で上場または取引されている各有価証券またはその他の資産の価額は、ルクセンブルグにおいて最新の入手可能な価格に基づく。
- ・資産がいかなる規制市場もしくはその他の規制市場に上場しておらず、取引もされていない場合、または上記のとおり規制市場もしくはその他の規制市場で上場または取引されている資産について、上記のサブ・パラグラフに従い決定された価格が関連する資産の公正市場価格を反映していない場合、当該資産の価額は、慎重かつ誠実に決定された合理的に予見可能な売却価格に基づく。

- ・オープンエンド型集団投資スキームの受益証券または投資証券は、入手可能な最終の決定純資産価額で評価され、当該価格が当該資産の公正市場価格を反映していない場合は、取締役会が公正かつ衡平に価格を決定する。

(b) 先渡為替契約の評価

未決済先渡為替契約の未実現損益は、評価日の実勢先渡為替レートに基づき評価される。

(c) 投資有価証券の売却による実現純損益

投資有価証券の売却による実現純損益は、売却した投資有価証券の平均原価に基づき決定される。

(d) 外国通貨の換算

関係するサブ・ファンドの通貨以外の通貨で表示される全ての資産は、ルクセンブルグでのクロージング日における実勢為替レートで、サブ・ファンドの通貨に換算される（注記2）。

本ファンドの純資産の価額は、全ての異なるサブ・ファンドの純資産をルクセンブルグにおけるクロージング日の実勢為替レートでユーロ建てに換算した合計額に等しい。

(e) 投資有価証券の取得原価

各サブ・ファンドの参照通貨以外の通貨で表示される投資有価証券の取得原価は、購入日の実勢為替レートで換算される。

(f) 未実現損益

現在の慣行に従い、会計年度末時点の未実現損益は財務書類に反映されている。

(g) 算定原則

投資証券クラスまたはサブ・ファンドの参照通貨で表示されていない全ての資産および負債の価額は、関連する評価日のルクセンブルグにおいて支配的な為替レートに基づき、当該投資証券クラスまたはサブ・ファンドの参照通貨に換算される。このような相場が入手できない場合、為替レートは、取締役会により、または取締役会によって確立された手順に従い、誠実に決定される。

(h) クロス・サブ・ファンド投資

本ファンドのサブ・ファンド間のクロス投資は、「連結純資産」から控除されていない。2022年6月30日現在、クロス投資の総額は、4,396,269.93米ドルであり、その結果、クロス投資を除外した連結純資産は、98,327,630.76米ドルである。

注記2．為替レート

1ユーロ	=	0.86080	英ポンド
1ユーロ	=	1.04545	米ドル

注記3．未払税金および未払費用

成功報酬	124,868.41	ユーロ
投資運用報酬	427,992.07	ユーロ

ヘッジ管理費用	8,867.52	ユーロ
預託報酬	14,517.87	ユーロ
購入税	11,437.58	ユーロ
その他手数料	42,874.54	ユーロ
合計	630,558.00	ユーロ

注記４．ヘッジ管理費用

C P Sハーバー米国株式ファンド

本サブ・ファンドは、ヘッジ管理費用を支払うことが認められていない。

注記５．成功報酬

管理会社は、サブ・ファンドの資産から、以下に記載する成功報酬を投資運用会社に対して支払う。副投資運用会社には、投資運用会社が支払う。

C P Sハーバー米国株式ファンド

クラスA投資証券（無分配、米ドル建て）：

本サブ・ファンドは、管理会社に対し、当クラス投資証券に関して、当該年度期間に生じた当該クラス投資証券の純利益（未実現純損益を含む。）（もしあれば。）の20%に相当する絶対年間成功報酬（以下「絶対成功報酬」という。）を支払う。絶対成功報酬は、ハイ・ウォーター・マーク（以下「HWM」という。）に従い累計ベースで計算されるため、以前の全ての純損失が回復され、過去のHWMを超えるまでは支払われない。各投資証券クラスに関連するHWMは、（a）成功報酬が発生したときの当該投資証券クラス1口当たりの最高純資産価格（成功報酬控除後）または（b）当初申込価格のいずれか高い方である。

管理会社契約が年度最終日より前に終了した場合、発生した絶対成功報酬は、全て終了日に確定し、管理会社に支払われる。

買戻しの場合、年度最終日を除き、買い戻された投資証券に起因して発生した絶対成功報酬の全額は買戻日に確定し、管理会社に支払われる。

2022年6月30日に終了した期間においては、成功報酬は課されていない。

注記６．投資運用報酬

C P Sハーバー米国株式ファンド

投資運用契約に従い、管理会社は、本サブ・ファンドの資産から、クラスA投資証券（無分配、米ドル建て）に係る関連する四半期中の本サブ・ファンドの平均純資産の2.00%に相当する年間投資運用報酬を投資運用会社に四半期ごとに後払いで支払う。

注記７．購入税

本ファンドにはルクセンブルグの税法が適用される。

現行の法令に基づき、ルクセンブルグにおいて本ファンドは年率0.05% (ただし、機関投資家を対象とする投資証券クラスは年率0.01%に減額された税率) の購入税が適用される。購入税は、四半期ごとに支払われ、該当する四半期末時点の各サブ・ファンドの純資産に基づき算定される。

注記8．投資有価証券変動表

報告期間についての言及がある投資有価証券変動表は、本ファンドの登記上の事務所にて無料で入手できる。

注記9．先渡外国為替契約

以下に記載される先渡外国為替契約は全て、バンク・デグラーフ・ピーターカム・ルクセンブルグ・エス・エーと取引されたものである。

(該当事項なし。)

注記10．配当金

取締役会は、以下の中間配当金の支払いを決定した。

(該当事項なし。)

注記11．取引手数料

「取引手数料」の項目には、仲介手数料、銀行手数料、税金およびその他の費用として、有価証券およびデリバティブの売買における手数料を含む。

注記12．当期中の事象

ロシアのウクライナ侵攻の影響：

ロシア軍によるウクライナ侵攻は、今後しばらくの間、様々な経路を通じて世界の金融市場を混乱させる可能性が高い。

商品価格の上昇は、世界経済、特にロシアからの輸入(エネルギー、小麦、各種金属)への依存度が高い国において、リスク伝達の主要経路の一つとなっている。ロシアは世界第六位の商品生産国である。現在の物価上昇は、大半の先進国が経験したインフレが一過性のものではないという事実を浮き彫りにしている。低成長と高インフレの組み合わせであるスタグフレーションを含むシナリオは、今後数か月の間に起こる可能性が高まっている。

新型コロナウイルスによる危機の際に実施された金融支援からの脱却を見込んでいた中央銀行は、インフレ対策のための利上げが経済活動に大きな影響を与える可能性が高いため、危機からの脱出へのアプローチを見直す必要がある。適切なバランスの達成が、引き続き課題である。

ロシアは中国を唯一の重要な貿易相手国として、世界から著しく孤立している。ロシアに課される制裁措置からの反動は、モスクワがドイツやイタリアが大きく依存しているガスの供給を停止するという報復措置を行うことを決定した場合、欧州経済にも大きな影響を与える可能性がある。

ルーブルは外国為替市場で取引されなくなり、ロシア中央銀行も制裁の対象となっている。これは、短期的にだけでなく、通貨のボラティリティ・リスクを高める。ロシアの有価証券のポジションが上場されなくなったため、株式や債券のインデックスからこれらが除外される。売却できないロシアのポジションは、結果的に、市場が閉鎖されている限り、また、ルーブルを他の通貨に転換することが可能になるまで、ポートフォリオに残ることになるが、これには長い期間を要する。

企業のリスクは増大し、とりわけ、商品への依存が企業の利益に影響を及ぼす。これは、市場が今後数か月の間より大きなボラティリティを経験する可能性が高いことを意味する。

必然的に、地政学的な縮小プロセスにも時間がかかり、長期にわたってその痕跡が残ることになる。

取締役会は、サブ・ファンドであるパーインベスト（ルクセンブルグ）S I C A V - F G米国株式ロング・ショートを2022年2月18日付けで清算することを決定した。

注記13．後発事象

取締役会は、中間配当金の支払いを行うことを決定した。詳細は以下のとおりである。

（該当事項なし。）

<参考情報>

以下はマスター・ファンドであるパーインベスト（ルクセンブルグ）S I C A V - ハーバー米国株式の財務書類の抜粋である。

パーインベスト（ルクセンブルグ）S I C A V
純資産計算書 2022年6月30日現在
ハーバー米国株式ファンド

	注記	価額 (米ドル)	千円
資産			
投資有価証券	1 (a)	46,238,922.56	6,224,221
銀行預金		1,770,571.75	238,337
預金口座に係る未収利息		707.33	95
預金に係る未収利息		0.00	0
投資有価証券に係る未収配当金		42,346.50	5,700
申込みに係る未収金		58,329.72	7,852
販売投資有価証券に係る未収金		209,971.64	28,264
直物為替契約に係る未収金		0.00	0
先渡外国為替契約に係る未実現利益	9	0.00	0
設立費用		0.00	0
先物保証金		0.00	0
先渡外国為替契約担保		0.00	0
資産合計		48,320,849.50	6,504,470
負債			
未払税金および未払費用	3	262,702.86	35,362
当座借越		0.44	0
未払当座貸越利息		294.66	40
買戻しに係る未払金		95,726.43	12,886
購入投資有価証券に係る未払金		208,367.85	28,048
直物為替契約に係る未払金		0.00	0
先渡外国為替契約に係る未実現損失	9	35,269.82	4,748
先物保証金		0.00	0
先渡外国為替契約担保		0.00	0

負債合計	602,362.06	81,084
期末純資産合計	47,718,487.44	6,423,386

発行済投資証券口数（期末）

クラスA（無分配、米ドル建て）	91,396.954口
クラスB（無分配、ユーロ建て）	50,167.020口
クラスC（無分配、英ポンド建て）	12,167.468口
クラスF（無分配、米ドル建て）	42,476.038口
クラスI（無分配、米ドル建て）	4,794.000口

1口当たり純資産価格（期末）

クラスA（無分配、米ドル建て）	277.01	37
クラスB（無分配、ユーロ建て）	243.23	33
クラスC（無分配、英ポンド建て）	252.44	34
クラスF（無分配、米ドル建て）	103.50	14
クラスI（無分配、米ドル建て）	311.86	42

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

パーインベスト（ルクセンブルグ）S I C A V
 損益および純資産変動計算書
 2022年1月1日から2022年6月30日までの期間
 ハーバー米国株式ファンド

	注記	価額 (米ドル)	千円
収益			
配当金（税控除後）		314,596.18	42,348
差金決済取引に係る配当金収益		0.00	0
預金口座利息		959.47	129
税金還付		0.00	0
その他収益		33,589.13	4,521
収益合計		349,144.78	46,998
費用			
成功報酬	5	33,760.80	4,545
投資運用報酬	6	376,961.06	50,743
ヘッジ費用	4	11,386.84	1,533
販売報酬		0.00	0
預託報酬		13,858.28	1,865
購入税	7	24,292.39	3,270
管理事務代行報酬		57,770.29	7,776
その他手数料		48,987.54	6,594
取引手数料	11	111,623.46	15,026
当座貸越利息		545.90	73
外国当局への支払税金		3,000.00	404
設立費用の償却		0.00	0

費用合計		682,186.56	91,829
純利益/(損失)		(333,041.78)	(44,831)
以下に係る実現純利益/(損失)			
投資有価証券		7,553,424.45	1,016,766
通貨		(18,494.33)	(2,490)
先渡外国為替契約		(1,568,610.38)	(211,151)
先物		0.00	0
差金決済取引		0.00	0
実現純利益/(損失)合計		5,633,277.96	758,296
以下に係る未実現評価益/(損)の変動			
投資有価証券		(14,398,643.66)	(1,938,201)
通貨		4,691.92	632
先渡外国為替契約		(243,234.25)	(32,742)
先物		0.00	0
運用結果		(9,003,908.03)	(1,212,016)
投資証券発行		1,022,071.43	137,581
投資証券買戻し		(4,015,826.65)	(540,570)
配当金支払額	10	0.00	0
純資産の純変動		(11,997,663.25)	(1,615,005)
期首純資産合計		59,716,150.69	8,038,391
期末純資産合計		47,718,487.44	6,423,386

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

パーインベスト(ルクセンブルグ)S I C A V

投資有価証券明細表 2022年6月30日現在

ハーバー米国株式ファンド

投資	数量	通貨	取得原価 (米ドル)	時価 (米ドル)	純資産比率 (%)
公認の証券取引所に上場されている、 またはその他の規制市場で取引 されている譲渡可能な有価証券 上場または取引されている株式					
TRULIEVE CANNABIS CORP.	6,000	カナダドル	194,344.80	73,530.06	0.15%
カナダドル合計			194,344.80	73,530.06	0.15%
ALPHABET INC. -A-	1,750	米ドル	4,039,012.38	3,909,552.50	8.19%
APPLE INC.	12,500	米ドル	1,235,122.23	1,740,375.00	3.65%
ARCH RESOURCES INC -A-	19,000	米ドル	2,077,905.40	2,881,920.00	6.04%
BANK OF N T BUTTERFIELD & SON LTD	5,000	米ドル	145,244.00	156,500.00	0.33%
BERKSHIRE HATHAWAY INC. -B-	500	米ドル	134,064.15	136,745.00	0.29%
BEST BUY CO INC.	15,000	米ドル	1,374,510.93	1,007,250.00	2.11%

BLACKROCK INC.	3,500	米ドル	2,248,338.19	2,162,860.00	4.53%
BLUCORA INC.	5,000	米ドル	82,716.50	92,750.00	0.19%
CBOE GLOBAL MARKETS INC.	14,000	米ドル	1,423,820.10	1,593,760.00	3.34%
CFD.OPEN LENDING CORP. -A-	50,000	米ドル	690,991.53	536,000.00	1.12%
CFD.RE/MAX HLDG INC. -A-	10,000	米ドル	239,280.00	239,000.00	0.50%
CME GROUP INC. -A-	5,000	米ドル	933,750.53	1,030,750.00	2.16%
COMSCORE INC.	225,000	米ドル	833,923.61	447,750.00	0.94%
COSTAR GROUP INC.	7,500	米ドル	441,185.95	451,575.00	0.95%
CROWN CRAFTS INC.	165,000	米ドル	1,155,754.07	1,029,600.00	2.16%
CRYOPORT INC.	20,000	米ドル	778,102.20	632,200.00	1.32%
CYTOSORBENTS CORP.	205,000	米ドル	1,140,759.45	461,250.00	0.97%
DESIGNER BRANDS INC.	40,000	米ドル	523,841.63	533,600.00	1.12%
ELANCO ANIMAL HEALTH INC.	15,000	米ドル	336,718.50	300,000.00	0.63%
ENCORE WIRE CORP.	1,500	米ドル	155,126.25	156,870.00	0.33%
FMC CORP.	4,000	米ドル	461,282.10	432,880.00	0.91%
GENERAL MOTORS CO	22,500	米ドル	1,063,194.19	752,625.00	1.58%
GXO LOGISTICS RG	4,000	米ドル	211,033.40	176,760.00	0.37%
HEIDELBERGCEMENT A.G. -ADR-	60,000	米ドル	941,445.00	590,400.00	1.24%
HIBBETT SPORTS INC.	25,000	米ドル	1,523,465.27	1,121,250.00	2.35%
HOLLEY INC.	130,000	米ドル	1,293,810.07	1,391,000.00	2.92%
IHS HLDG LTD	117,500	米ドル	1,638,971.50	1,210,250.00	2.54%
II VI INC.	4,000	米ドル	212,408.40	207,560.00	0.43%
INTEVAC INC.	50,000	米ドル	276,205.00	242,500.00	0.51%
IRIDIUM COMMUNICATIONS INC.	35,000	米ドル	1,213,615.40	1,309,700.00	2.74%
LVMH ADR	3,000	米ドル	345,903.30	369,750.00	0.77%
META PLATFORMS INC.	21,000	米ドル	4,741,653.59	3,442,740.00	7.21%
NATURE'S SUNSHINE PRODUCTS INC.	65,000	米ドル	937,645.81	694,850.00	1.46%
OSHKOSH CORP.	9,500	米ドル	1,000,215.83	787,455.00	1.65%
OWENS CORNING INC.	13,000	米ドル	1,127,578.59	979,680.00	2.05%
PHOTRONICS INC.	12,500	米ドル	185,836.25	238,875.00	0.50%
PINNACLE FINL PRTR	6,500	米ドル	480,634.95	473,135.00	0.99%
S&P GLOBAL INC.	1,000	米ドル	310,741.80	334,750.00	0.70%
SBA COMMUNICATIONS CORP. -REG-	5,000	米ドル	1,489,088.95	1,586,150.00	3.32%
SS&C TECHNOLOGIES HLDG INC.	30,000	米ドル	1,872,248.95	1,759,500.00	3.69%
THE BEAUTY HEALTH CO	15,000	米ドル	231,657.00	202,800.00	0.42%
T-MOBILE USA INC.	15,000	米ドル	1,722,810.05	2,015,550.00	4.22%
UNION PACIFIC CORP.	15,000	米ドル	3,508,111.15	3,197,250.00	6.70%
VICI PROPERTIES INC.	30,000	米ドル	859,331.37	896,100.00	1.88%
VISA INC. -A-	1,000	米ドル	187,178.70	199,500.00	0.42%
WALT DISNEY CO	16,000	米ドル	1,754,654.70	1,530,400.00	3.21%
WESTINGHOUSE AIR BRAKE TECHNO CORP.	2,500	米ドル	200,506.25	206,575.00	0.43%
WILLIAMS COMPANIES	10,000	米ドル	302,875.20	315,100.00	0.66%

米ドル合計**50,084,270.37****46,165,392.50****96.75%**

上場または取引されている株式の合計	50,278,615.17	46,238,922.56	96.90%
公認の証券取引所に上場されている、 またはその他の規制市場で取引 されている譲渡可能な有価証券の合計	50,278,615.17	46,238,922.56	96.90%
投資有価証券合計	50,278,615.17	46,238,922.56	96.90%

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

[次へ](#)

5 販売及び買戻しの実績

2022年7月末日前1年間における投資証券の販売および買戻しの実績ならびに2022年7月末日現在の発行済口数は、以下のとおりである。

	販売口数	買戻口数	発行済口数
2021年8月1日～	20,224.000	19,742.000	45,014.000
2022年7月31日	(19,803.940)	(0.000)	(19,803.940)

(注) ()内の数は、本邦外における販売、買戻しおよび発行済口数である。以下同じ。

[次へ](#)

(2) その他の訂正

下線(下線の既に付してある見出しに関しては二重下線)の部分は訂正箇所を示します。

第一部 証券情報

第1 外国投資証券(外国新投資口予約権証券及び外国投資法人債券を除く。)

(1) 外国投資法人の名称

<訂正前>

パーインベスト(ルクセンブルグ)SICAV - CPSハーバー米国株式ファンド

(PERINVEST (LUX) SICAV - CPS HARBOUR US EQUITY)

(注1) CPSハーバー米国株式ファンド(以下「本サブ・ファンド」という。)は、アンブレラ・ファンドであるパーインベスト(ルクセンブルグ)SICAV(以下「本ファンド」という。)のサブ・ファンドである。2022年4月末日現在、本ファンドは、本サブ・ファンドを含む5個のサブ・ファンドにより構成されている。

(注2) 日本において、本サブ・ファンドの愛称として「ハーバー米国株式ファンド」を使用することがある。

<訂正後>

パーインベスト(ルクセンブルグ)SICAV - CPSハーバー米国株式ファンド

(PERINVEST (LUX) SICAV - CPS HARBOUR US EQUITY)

(注1) CPSハーバー米国株式ファンド(以下「本サブ・ファンド」という。)は、アンブレラ・ファンドであるパーインベスト(ルクセンブルグ)SICAV(以下「本ファンド」という。)のサブ・ファンドである。2022年7月末日現在、本ファンドは、本サブ・ファンドを含む5個のサブ・ファンドにより構成されている。

(注2) 日本において、本サブ・ファンドの愛称として「ハーバー米国株式ファンド」を使用することがある。

第二部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

2 投資方針

(1) 投資方針

<訂正前>

(前略)

譲渡可能有価証券および短期金融商品に関連する手法と商品

本ファンドは、上記において別異の定めのある場合を除き、証券貸借取引、レポ取引、リバースレポ取引、および「レメレ」取引など効率的な資産管理を目的として、証券投資の文脈において利用可能な手法と商品を採用することができる。ただし、法律、規制および行政慣行によって定められた条件および制限の範囲内とし、上場投資信託およびその他のUCITSの論点に関する欧州証券市場監督局(ESMA)のガイドライン(ESMA/2014/937)に関連するCSSF通達14/592に準拠し、かつ下記に記載されている通りとする。

証券貸借取引、レポおよび/またはリバースレポの権利を伴う売却ならびにレポ取引における取引相手方に対するリスク・エクスポージャーは、ESMAガイドライン10-788のボックス27のポイント2に準拠した下記「(4)投資制限」C(13)の規定に従い、1発行体当たり各サブ・ファンドの純資産の20%を上限とする合計制限を計算する際に考慮しなければならない。各サブ・ファンドは、証券貸借取引、レポおよび/またはリバースレポの権利を伴う売却ならびにレポ取引における取引相手方に対するリスクを低減するために、下記「(4)投資制限」Cに規定された要件を満たす保証を考慮に入れることができる。

直接および間接運用費用/手数料を控除した、手法と商品取引から生じる全ての収益は、関連するサブ・ファンドに帰属する。特に、サブ・ファンドは、保管銀行、投資運用会社または管理会社に関連する代理人やその他の仲介者に、それらが引き受ける機能とリスクを考慮して費用を支払うことができる。こ

これらの手数料額は固定または変動の場合がある。この点において各サブ・ファンドが負担する直接および間接運用費用および手数料に関する情報、当該費用と手数料の支払先の身元、ならびにそれらの者と保管銀行、投資運用会社または管理会社との関係は、本ファンドの年次報告書に記載される場合がある。

当該手法および商品のリスクは、管理会社のリスク管理プロセスによって適切に捕捉される。リスクの詳細については、下記「3 投資リスク」を参照のこと。前述の手法および商品の使用により実現しようとする目的が達成されるという保証はない。

上記「投資目的」および「投資方針」で明記されていない限り、いずれのサブ・ファンドも、証券貸借取引、レポ取引、リバースレポ取引およびレメレ取引の締結を通じて投資目的を達成することをコア戦略としていない。

理解の一助として、以下の概念を定義する。

(中略)

(A) 証券貸借取引

各サブ・ファンドは、以下の制限に従い証券貸借取引を締結することができる。

- ・各サブ・ファンドは、公認の清算機関が組成した標準化された貸付システム、または規制当局により欧州共同体法で規定されているものと同等であると判断される健全性規制の対象であり、この種の取引を専門にしている金融機関を通じてのみ証券を貸し付けることができる。
- ・各借り手も、規制当局により欧州共同体法で規定されているものと同等であると判断される健全性規制の対象でなければならない。上記金融機関が自己の勘定で取引する場合は、証券貸付契約における取引相手とみなされる。
- ・当該取引の相手方の選択は、原則として、経済協力開発機構(以下「OECD」という。)加盟国に拠点を置く金融機関であり、投資適格の信用格付を有するものとする。
- ・サブ・ファンドはオープン・エンドであるため、各サブ・ファンドは、いつでも未払いのローンを終了し、貸し出されている有価証券を回収する立場でなければならない。そうでない場合、各サブ・ファンドは、証券貸借取引が常に投資証券の買戻義務を履行できる水準を維持することを確保するものとする。
- ・各サブ・ファンドは、貸付有価証券を移管する前または同時に、下記(C)に記載されている要件に準拠する保証金を受領しなければならない。証券貸付取引の満期時に、当該保証金は貸付証券の返済と同時にまたはその後返金される。
- ・各サブ・ファンドは、売付取引の決済に関連して、次の特定の状況でのみ証券を借り入れることができるものとする。(a)有価証券が再登録のために送付されている期間中、(b)有価証券が貸し出され、期限内に返却されなかった場合、(c)保管銀行が引渡しを行わなかった場合に決済の不履行を回避するため。
- ・借入期間全体を通じて、各サブ・ファンドは、借り入れた有価証券を処分することはできないものとする。ただし、取引の期限到来時に借入有価証券を返済することができる金融商品を通じてカバーしている場合は除く。
- ・証券貸借契約に適格な有価証券には、債券、上場株式、短期金融商品が含まれる。
- ・証券貸借取引の対象となる総資産の最大比率は100%までとする。
- ・証券貸借取引の対象となる可能性のある総資産の予想比率は100%までとする。

(B) レポ取引、リバースレポ取引およびレメレ取引

- ・各サブ・ファンドは、契約で当事者双方が合意した価格と期間で売り手が売却した有価証券を買い手から買い戻す権利を売り手に留保する条項を伴った有価証券の売買からなるレメレ取引を行うことができる。
- ・各サブ・ファンドは、契約で当事者双方が合意した価格と期間で売却した有価証券を売り手/買い手から同時に買い戻す合意を伴った有価証券の売買からなるレポ取引またはリバースレポ取引契約を締結することができる。

- ・各サブ・ファンドは、レメレ取引およびレポ取引またはリバースレポ取引契約の買い手または売り手のいずれかとして行なうことができる。
- ・各サブ・ファンドは、規制当局により欧州共同体法で規定されているものと同等であると判断される健全性規制の対象であり、この種の取引を専門にしている金融機関に限り、レメレ取引およびレポ取引またはリバースレポ取引契約を締結することができる。
- ・当該取引の相手方の選択は、原則として、OECD加盟国に拠点を置く金融機関であり、投資適格の信用格付を有するものとする。
- ・レメレ取引またはレポ取引もしくはリバースレポ取引契約に基づいて各サブ・ファンドに引き渡される有価証券は、以下の適格資産カテゴリーのいずれかに属していることがある。
 - * 下記「(4)投資制限 本ファンドに適用がある投資制限」のA(1)から(4)および(8)に定める短期銀行預金証書または短期金融商品
 - * OECD加盟国もしくはその地方自治体または国際機関および共同体、地域または世界規模の事業体によって発行および/または保証された債券
 - * 十分な流動性を提供する非政府発行体によって発行された債券
 - * 他の短期金融UCIの投資証券または受益証券。ただし、その純資産価額が毎日計算され、当該投資ファンドがトリプルA格付または同等とみなされるその他の形式の格付を有するものとする。
 - * 欧州連合加盟国の規制市場またはOECD加盟国の証券取引所で公式上場が認められているかまたは取引されている株式で、主要指数に組み入れられていることを条件とする。
- ・これらの取引の対象となる総資産の最大比率は100%までとする。
- ・これらの取引の対象となる可能性のある総資産の予想比率は100%までとする。
- ・レメレ取引、レポ取引またはリバースレポ取引の契約期間中であって、サブ・ファンドが買い手の場合、これらの有価証券を買い戻す権利が相手方によって行使されるかまたは契約期間が満了するまで、契約対象の有価証券を売却または担保として差し出す/提供することはできないものとする。
- ・サブ・ファンドはオープン・エンドであるため、各サブ・ファンドは、いつでも未決済のレメレ取引、レポ取引またはリバースレポ取引を終了し、当該条件で購入および売却した有価証券を回収する立場でなければならない。そうでない場合、各サブ・ファンドは、レポ取引もしくはリバースレポ取引の対象またはレメレ取引に基づく買付有価証券の価値が、常に投資証券の買戻の義務を履行できる水準を維持することを確保するものとする。
- ・レメレ取引、レポ取引またはリバースレポ取引によって各サブ・ファンドに引き渡される有価証券は、下記「(4)投資制限 本ファンドに適用がある投資制限」のAおよび「本サブ・ファンドに適用がある投資制限」に従って、各サブ・ファンドによる投資の適格資産カテゴリーのいずれか1つに属していなければならない。下記「(4)投資制限 本ファンドに適用がある投資制限」のCで定義された投資制限に準拠する場合、各サブ・ファンドは、直接またはレメレ取引およびレポ取引またはリバースレポ取引を通じて保有されている有価証券を考慮する。

(C) 担保管理

証券貸付取引の一環として、またはレメレ取引またはレポ取引およびリバースレポ取引契約を締結する場合、各サブ・ファンドは、担保を受領しなければならず、その価値は、契約の締結時および契約期間中、貸付有価証券および取引相手方のリスク・エクスポージャーの90%以上でなければならない。

受け取った担保は、少なくとも毎日評価する必要がある。適切に保守的なヘアカットが行われていない限り、価格変動が大きい資産を担保として受け入れてはならない。この評価は、下記「第三部 外国投資法人の詳細情報 第3 管理及び運営 1 資産管理等の概要 (1) 資産の評価 純資産価額の決定」の項に従って行われるものとする。

所有権の譲渡がある場合、受け取った担保は保管銀行が直接、またはその代理人もしくはその管理下で行為する第三者のいずれかが保持するものとする。その他の種類の担保契約の場合、担保は、健全性監督の対象であり、担保提供者と関係のない第三者の保管会社が保持できるものとする。受け取った担保は、相手方への通知または承認なしに、いつでも本ファンドが完全に執行できるものとする。

欧州証券市場監督局の管轄当局およびUCITS管理会社向けガイドライン(ESMA/2014/937)に従って、担保は国、市場および発行体の観点から十分に分散されている必要がある。発行体の集中に関する十分な分散基準は、本ファンドが、効率的なポートフォリオ管理および店頭金融デリバティブ取引の相手方から、当該発行体への最大エクスポージャーが本ファンドの純資産価額の20%である担保バスケットを受け取った場合、遵守されているものとみなされる。本ファンドが複数の取引相手方にさらされている場合、複数の担保バスケットを集約して、単一の発行体に対するエクスポージャーの20%上限を計算するものとする。本項の特例として、本ファンドは、加盟国、その地方自治体、第三国、または加盟国が加盟する公的国際機関が発行または保証する複数の譲渡可能有価証券および短期金融商品で完全に担保することができる。本ファンドは少なくとも6つの異なる銘柄の有価証券を受け取る必要があるが、単一銘柄の有価証券は、本ファンドの純資産価額の30%を超えてはならないものとする。

担保は本ファンドのために分別されなければならない、以下のいずれかの形式で与えられるものとする。

- ・現金、流動資産のその他の許容可能な形態および下記「(4)投資制限 本ファンドに適用がある投資制限」A(1)から(4)および(8)に規定されている短期金融商品
- ・OECD加盟国もしくはその地方自治体または国際機関および共同体、地域または世界規模の事業体によって発行または保証された債券
- ・十分な流動性を提供する第一級の発行体によって発行または保証された債券
- ・欧州連合加盟国、スイス、カナダ、日本または米国の規制市場で公式上場が認められているかまたは取引されている株式で、主要指数に組み入れられているもの
- ・他の短期金融UCIの投資証券または受益証券。ただし、その純資産価額が毎日計算され、当該投資ファンドがトリプルA格付または同等とみなされるその他の形式の格付を有するものとする。
- ・他のUCITSの投資証券または受益証券。ただし、当該投資ファンドは主として上記第3項目および第4項目に掲げられている商品に投資するものとする。

疑義を避けるために付言すると、受け取った現金および非現金担保のいずれも売却、差し入れまたは再投資しないものとする。

(D) トータル・リターン・スワップ

付随的に、本ファンドは、関連するサブ・ファンドの投資方針に従って投資される参照資産へのエクスポージャーを得るために、1つまたは複数のトータル・リターン・スワップを締結することもできる。トータル・リターン・スワップは、一方の当事者(トータル・リターンの支払人)が他方の当事者(トータル・リターンの受取人)に参照債務の経済的成果の合計を譲渡する契約である。経済的成果の合計には、利息と手数料からの収入、市場の動きによる利益または損失およびクレジット損失が含まれる。本ファンドは、いずれかのOECD加盟国に登録事務所を有する投資適格品質の最低信用格付を有する規制金融機関を通じてのみ、当該取引を行うことができる。

いずれのサブ・ファンドも、1つもしくは複数のトータル・リターン・スワップの締結を通じて投資目標を達成することをコア戦略としていない。

(E) ヘアカット方針およびストレス・テスト方針

- a) サブ・ファンドが前述の効率的ポートフォリオ管理手法のいずれかを実施する場合、サブ・ファンドは担保として受領した資産の各クラスに関してヘアカット方針を適用する。当該ヘアカット方針は、担保発行体の信用状態、担保の価格ボラティリティ、ストレス・テスト方針に従って実行されるストレス・テストの結果など、関連する資産クラスの特徴を考慮する。ヘアカットは、担保として受領し

た有価証券の市場価値から控除する割合である。これは、借り手が債務不履行に陥った場合の損失リスクの低減を目的としている。

b) サブ・ファンドが、純資産の30%以上の担保を受領する場合、関連する担保に付随する流動性リスクを評価するための通常のおよび例外的な流動性の条件下での定期ストレス・テストを確実に実行するためにストレス・テスト方針を実施するものとする。

c) 上記a)およびb)は、(本書の意味および目的内で)店頭で取引される金融デリバティブ商品に関連する業務の枠組み内でサブ・ファンドが受け取った担保にも適用されるものとする。

以下のヘアカットが本ファンドによって適用される(本ファンドは常時この方針を変更する権利を留保しており、本書はそれに応じて更新される。)

資産クラス	最低受取格付	ヘアカット	発行体上限
1. <u>現金、流動資産のその他の許容可能な形態および短期金融商品</u>	/	100%-110%	20%
2. <u>OECD加盟国もしくはその地方自治体または国際機関および共同体、地域または世界規模の事業体によって発行および/または保証された債券</u>	AA-	100%-110%	20%
3. <u>十分な流動性を提供する第一級発行体が発行または保証する債券</u>	AA-	100%-110%	20%
4. <u>欧州連合加盟国、スイス、カナダ、日本または米国の規制市場で公式上場が認められているかまたは取引されている株式で、主要指数に組み入れられているもの</u>	/	100%-110%	20%
5. <u>他の短期金融UCIの投資証券または受益証券。ただし、その純資産価額が毎日計算され、トリプルA格付または同等とみなされる他の形式の格付を有するものとする。</u>	UCITS - AAA	100%-110%	20%
6. <u>他のUCITSの投資証券または受益証券。ただし、当該投資ファンドは主として上記3および4にリストされている商品に投資するものとする。</u>	/	100%-110%	20%

金融サービスセクターにおけるサステナビリティ関連開示に関する2019年11月27日付欧州議会および理事会規則((EU)2019/2088)

(中略)

管理会社は、投資判断がサステナビリティ要素に及ぼす悪影響の検討に関する規制の枠組みが十分に明らかになった時点で、自らの決定を再評価する。

<訂正後>

(前略)

譲渡可能有価証券および短期金融商品に関連する手法と商品

本ファンドは、証券貸借取引、レポ取引、リバースレポ取引、「レメレ」取引およびトータル・リターン・スワップなど効率的な資産管理を目的として、証券投資の文脈において利用可能な手法と商品を採用しない。

理解の一助として、以下の概念を定義する。

(中略)

金融サービスセクターにおけるサステナビリティ関連開示に関する2019年11月27日付欧州議会および理事会規則((EU)2019/2088)

(中略)

管理会社は、投資判断がサステナビリティ要素に及ぼす悪影響の検討に関する規制の枠組みが十分に明らかになった時点で、自らの決定を再評価する。

本ファンドの開示規則第6条に該当するサブ・ファンドの裏付けとなる投資対象は、環境的にサステナブルな経済活動に関するEUの基準を考慮していない。

(4) 投資制限

<訂正前>

(前略)

G. 金融派生商品

(1) 総則

上記A(7)で明記されているように、本ファンドは、各サブ・ファンドに関して、金融デリバティブ商品に投資することができる。これら金融デリバティブ商品は、金融先物契約、オプション(株式、金利、指数、債券、通貨、商品指数その他の商品に係るもの。)、先渡契約(外国為替契約を含む。)、スワップ(トータル・リターン・スワップ、外国為替スワップ、商品指数スワップ、金利スワップおよび株式バスケット・スワップを含む。)、クレジット・デリバティブ(クレジット・デフォルト・デリバティブ、クレジット・デフォルト・スワップおよびクレジット・スプレッド・デリバティブを含む。)、ワラント、クレジット・リンク証券および株式リンク証券等のストラクチャード金融デリバティブ商品、差金決済契約(以下「CFD」という。)ならびにその他の店頭デリバティブ商品を含むが、これらに限定されない。これらの金融デリバティブ商品の原資産となる資産の選択には、地理的またはその他の制限は適用されない。ただし、原資産は、譲渡可能有価証券、金利、先物為替レート、通貨および金融指数等、関連するサブ・ファンドの投資方針に一致する商品とする(指令2009/65/EC第50条(1)gおよび欧州指令2007/16/EC第9条に準拠するものとする。)

(後略)

<訂正後>

(前略)

G. 金融派生商品

(1) 総則

上記A(7)で明記されているように、本ファンドは、各サブ・ファンドに関して、金融デリバティブ商品に投資することができる。これら金融デリバティブ商品は、金融先物契約、オプション(株式、金利、指数、債券、通貨、商品指数その他の商品に係るもの。)、先渡契約(外国為替契約を含む。)、スワップ(外国為替スワップ、商品指数スワップ、金利スワップおよび株式バスケット・スワップを含む。)、クレジット・デリバティブ(クレジット・デフォルト・デリバティブ、クレジット・デフォルト・スワップおよびクレジット・スプレッド・デリバティブを含む。)、ワラント、クレジット・リンク証券および株式リンク証券等のストラクチャード金融デリバティブ商品、差金決済契約(以下「CFD」という。)ならびにその他の店頭デリバティブ商品を含むが、これらに限定されない。これらの金融デリバティブ商品の原資産となる資産の選択には、地理的またはその他の制限は適用されない。ただし、原資産は、譲渡可能有価証券、金利、先物為替レート、通貨および金融指数等、関連するサブ・ファンドの投資方針に一致する商品とする(指令2009/65/EC第50条(1)gおよび欧州指令2007/16/EC第9条に準拠するものとする。)

(後略)

4 手数料等及び税金

<訂正前>

(前略)

(3) 管理報酬等

(中略)

成功報酬

管理会社契約に従って、本サブ・ファンドは、投資証券に関して、当該年度中に生じた、投資証券の純利益(純未実現利益および損失を含む。)(もしあれば)の20%に相当する絶対年間成功報酬(以下「絶対成功報酬」という。)を管理会社に支払う。絶対成功報酬は、ハイ・ウォーター・マーク(以下「HWM」という。)に従い累積ベースで計算されるため、以前の全ての純損失が回復され、過去のHWMを超えるまでは支払われない。各投資証券クラスに関連する「ハイ・ウォーター・マーク」は、(a)当該クラスについて成功報酬が発生したときの1口当たりの最高純資産価格(成功報酬控除後)または(b)当初申込価格のいずれか高い方とする。

管理会社契約が年度最終日より前に終了した場合、発生した絶対成功報酬は全て終了日に確定し、管理会社に支払われる。

買戻しの場合、年度最終日を除き、買戻された投資証券に起因して発生した絶対成功報酬の金額は、買戻日に確定し、管理会社に支払われるものとする。

管理会社は、上記の絶対成功報酬についても投資運用会社に支払うものとする。

2021年12月31日に終了した会計年度に係る成功報酬は、124,310米ドルであった。

(4) その他の手数料等

概要

本ファンドは、関連する関連するサブ・ファンドの資産から、本ファンドが支払うべき次に掲げる全ての費用(これらに限定されない。)を支払う。組成費用、管理会社、投資運用会社および投資助言会社に支払う報酬(取引手数料、リサーチ料、成功報酬(もしあれば)が含まれる。)、その監査人および会計士、保管銀行およびコルレス銀行、所在地・法人代理人、管理事務代理人、登録名義書換代理人、上場代理人、支払代理人、登録地の常任代表者および本ファンドによって雇用されているその他代理人に支払う手数料および費用、取締役の報酬(もしあれば)、および取締役の合理的な代替費用、保険料、取締役会に関連する合理的な交通費、法務および監査サービスの報酬と費用、ルクセンブルグおよびその他の国の政府機関または証券取引所への本ファンドの登録および登録の維持に関連する手数料および費用、目論見書、商品説明書、定期レポートまたは登録文書、投資証券の券面の準備、印刷、翻訳、広告、配布の費用を含む報告および公表費用、投資主への報告の費用、全ての税金、関税、政府等の費用、ならびに資産の売買費用、利息、銀行および仲介手数料を含むその他全ての運営費。本ファンドは、年間またはその他期間の料率として見積られる額に基づき、継続的または定期的性質を持つ管理その他の費用を負担することがある。

(中略)

(5) 課税上の取扱い

日本

2022年4月末日現在、日本の投資主に対する課税については、以下のような取扱いとなる。

(中略)

ルクセンブルグ

(中略)

(3) 外国口座税務コンプライアンス法(FATCA)

(中略)

FATCAの下でのステータス、または個人的な状況の点におけるFATCAまたはIGAの含意について疑問がある場合、投資家は、本ファンドの受益証券/投資証券の申込みをする前に、財務、法律または税務アドバイザーに相談することをお勧めする。

総則

(後略)

<訂正後>

(前略)

(3) 管理報酬等

(中略)

成功報酬

さらに、投資運用会社は、本サブ・ファンドの関連する投資証券クラスの純資産から、ハイ・ウォーター・マーク方式に基づくパフォーマンス・ベースのインセンティブ報酬(以下「成功報酬」という。)を受領する権利を有する。ハイ・ウォーター・マーク方式において、成功報酬は、パフォーマンス参照期間中に新たなハイ・ウォーター・マーク(以下に定義される。)を達成した場合にのみ請求することができる。

パフォーマンス参照期間とは、その末日に過去の損失をリセットすることができる期間であり、クラスの存続期間全体に対応している。成功報酬計算を目的とする過去の損失のリセットは想定されていない。

成功報酬は、以下に記載される方法を用いて、各評価日に本サブ・ファンド内の各投資証券クラスについて計算される。

クラスA投資証券(無分配、米ドル建て)に適用される成功報酬率は、1口当たり純資産価格とハイ・ウォーター・マークの差額に、関連する評価日における発行済投資証券口数を乗じた値の20%に設定される。成功報酬は、前回の発生以降のすべての費用および手数料を控除し、申込み、買戻しおよび分配支払を含めた1口当たり純資産価格に基づいて計算される。

ハイ・ウォーター・マークは、投資証券クラスの設定以降に到達した最高1口当たり純資産価格に基づいて(以下「HWM」という。)と定義される。したがって、いずれかの評価日において1口当たり純資産価格がHWMを超えた場合、

- ・成功報酬が発生し、支払期日が到来し、かつ
- ・新しいHWMが設定される。

関連する投資証券クラスの投資主に支払われた分配金は、HWMから減額される。

当初HWMは、投資証券クラスの開始以降に達成した最高1口当たり純資産価格に相当する。

関連する1口当たり純資産価格がHWMを下回り、当該1口当たり純資産価格がHWMを下回り続ける限り、成功報酬は支払われない。

上記に別途記載されている場合を除き、支払われるべき成功報酬の合計額は、四半期末時点で、四半期ごとに後払いされる。

投資証券クラスが閉鎖された場合(例：全額償還、合併、清算、譲渡)、関連する評価日時点で支払われるべき成功報酬が投資運用会社に対して支払われる。

成功報酬を受領する権利を有する投資運用会社との投資運用契約が終了する日において、当該終了日時点で支払われるべき成功報酬が投資運用会社に対して支払われる。

2021年12月31日に終了した会計年度に係る成功報酬は、124,310米ドルであった。

(4) その他の手数料等

概要

本ファンドは、関連するサブ・ファンドの資産から、本ファンドが支払うべき次に掲げる全ての費用(これらに限定されない。)を支払う。組成費用、管理会社、投資運用会社および投資助言会社に支払う報酬(取引手数料、リサーチ料、成功報酬(もしあれば)が含まれる。)、その監査人および会計士、保管銀行およびコルレス銀行、所在地・法人代理人、管理事務代理人、登録名義書換代理人、上場代理人、支払代理人、登録地の常任代表者および本ファンドによって雇用されているその他代理人に支

払う手数料および費用、取締役の報酬(もしあれば)、および取締役の合理的な立替費用、保険料、取締役会に関連する合理的な交通費、法務および監査サービスの報酬と費用、ルクセンブルグおよびその他の国の政府機関または証券取引所への本ファンドの登録および登録の維持に関連する手数料および費用、目論見書、商品説明書、定期レポートまたは登録文書、投資証券の券面の準備、印刷、翻訳、広告、配布の費用を含む報告および公表費用、投資主への報告の費用、全ての税金、関税、政府等の費用、ならびに資産の売買費用、利息、銀行および仲介手数料を含むその他全ての運営費。本ファンドは、年間またはその他期間の料率として見積られる額に基づき、継続的または定期的性質を持つ管理その他の費用を負担することがある。

(中略)

(5) 課税上の取扱い

日本

2022年7月末日現在、日本の投資主に対する課税については、以下のような取扱いとなる。

(中略)

ルクセンブルグ

(中略)

(3) 外国口座税務コンプライアンス法(FATCA)

(中略)

FATCAの下でのステータス、または個人的な状況の点におけるFATCAまたはIGAの含意について疑問がある場合、投資家は、本ファンドの受益証券/投資証券の申込みをする前に、財務、法律または税務アドバイザーに相談することをお勧めする。

(4) 指令2018/822/EU - 「DAC6」

「DAC6」としても知られる、報告対象クロスボーダー・アレンジメントに関する税務分野における義務的情報開示および自動情報交換に関する指令2011/16/EUを修正する2018年5月25日付理事会指令(EU)2018/822が2018年6月25日に発効した。

ルクセンブルグは、2020年3月25日にこれを国内法化した。EU理事会は2020年6月24日に、新型コロナウイルスのパンデミックに鑑み、申告の最初の通知日を6か月延期する可能性を採択した。その結果、ルクセンブルグでは、2020年7月1日のDAC6指令の当初発効日が2021年1月1日に変更された。

DAC6指令の主たる目的は、加盟国が「潜在的にアグレッシブな」クロスボーダー税務アレンジメント、すなわち、課税所得をより有利な税制に移行させることを可能にするまたは納税者の課税ベース全体を減らす効果を有する、異なる法域で設立されるアレンジメントに関する情報を入手することを確保することである。

その結果、2021年1月1日以降、仲介者(すなわち、報告対象となるクロスボーダー・デバイスの設計、販売または組成を行い、その実施を可能にするまたはその実施を管理する者(第3条(21)))は、特定されたホールマーク(すなわち、租税回避の潜在的なリスクを示すクロスボーダー・デバイスの特性または特徴(第3条20))に従い、ストラクチャーの実施の最初の段階から30日以内に申告することにより、潜在的にアグレッシブなクロスボーダー・デバイスを通知する義務を負う(第3条(20))。

管理会社は、DAC6の意味における潜在的仲介者であり、一または複数のホールマークを有するクロスボーダー・アレンジメントを報告するよう要求される場合がある。

DAC6指令は、指令の発効日である2018年6月25日以降に実施されるアレンジメントに適用される。

経過措置として、2018年6月25日から2020年6月30日までおよび2020年7月1日から2020年12月31日までの間にクロスボーダー・アレンジメントの実施のための第一段階が講じられた場合、遅くとも

それぞれ2021年2月28日および2021年1月31日までに、当該アレンジメントを申告しなければならなかった。

納税者である投資主は、D A C 6 指令の範囲に該当するクロスボーダー・アレンジメントの報告について二次的責任を負う可能性が高いため、詳細については税務顧問に相談すべきである。

総則

(後略)

第三部 外国投資法人の詳細情報

第4 関係法人の状況

1 資産運用会社の概況

(2) 運用体制

<訂正前>

管理会社における運用体制

管理会社は、監督役員会の統制の下でその任務を遂行する執行役員会によって運営される。執行役員会は次の者によって構成されている。

シルビー・ユーレ氏

サンドラ・レイザー氏

フランク・バン・イーレン氏

フランス・コラス氏

執行役員会は、法律または定款により監督役員会に留保されている権限を除き、会社の名において行為し、会社の法人目的を実現するために必要または有益な行動(例えば、投資方針策定手続やモニタリング等)を行う最も広範な権限を与えられている。

監督役員会は次の者によって構成されている。

アンマリー・アレンズ氏

ピーター・デ・コーエンス氏

ブルーノ・ホードモント氏

フレデリック・ワグナー氏

ガウティエ・バタイレ氏

(後略)

<訂正後>

管理会社における運用体制

管理会社は、監督役員会の統制の下でその任務を遂行する執行役員会によって運営される。執行役員会は次の者によって構成されている。

シルビー・ユーレ氏

サンドラ・レイザー氏

フランク・バン・イーレン氏

フランス・コラス氏

執行役員会は、法律または定款により監督役員会に留保されている権限を除き、会社の名において行為し、会社の法人目的を実現するために必要または有益な行動(例えば、投資方針策定手続やモニタリング等)を行う最も広範な権限を与えられている。

監督役員会は次の者によって構成されている。

アンマリー・アレンズ氏
ピーター・デ・コーエンス氏
フレデリック・ワグナー氏

（後略）